

平成26年度「横浜市環境行政懇談会」

平成27年1月14日（水）／産業貿易センタービル

環境委員会

横浜市より、大熊環境創造局長、野村温暖化対策統括本部長をはじめ、12名の方々に出席頂き、以下の議題について説明を受け、質疑応答した。

1. 横浜市中期4か年計画（2014年～2017年）
2. 横浜市環境管理計画・生物多様性横浜行動計画（bプラン）の改訂
3. 横浜3R夢プラン第2期推進計画
4. 横浜市エネルギーアクションプランの策定
5. みなとみらい2050プロジェクトアクションプランの策定
6. 全国都市緑化フェア 他

中期4か年計画は、4戦略、4基本政策、36施策からなる計画を推進する事、また改訂された環境管理計画・行動計画の説明、横浜3R夢プランでは、一般廃棄物のうち家庭ごみの35%、事業所ごみの40%が生ごみで、この中の多くを占める食品ロスの削減が重要との事であった。

エネルギーアクションプランの説明では、横浜市の

エネルギー消費量のうち47%が家庭で利用され、全国値の22%に比べ高く、家庭での省エネルギーは重要である事が説明された。

また、みなとみらい21地区整備推進のアクションプラン詳細、平成29年3月～6月に横浜市で開催される全国都市緑化フェアについて説明がされた。

